

平成30年度 研究助成対象者一覧 A 申請 (29件)

No.	氏名	職名	研究課題名
1	西山 溪 (にしやま けい)	キャンベラ大学 博士課程在籍	メタ・コンセンサスを生み出す熟議型教育の理論的・経験的研究
2	阿部 崇史 (あべ たかふみ)	東京大学大学院総合文化研究科博士後期課程	自律的に生きるための平等主義の社会構想-不運からの保護と平等な関係性の実現-
3	宋 琦 (そう き)	総合研究大学院大学・文化科学研究科・国際日本研究専攻博士後期課程三年	江戸時代中後期における神儒仏三教思想の形成と実態――松宮観山を中心として
4	小林 将太 (こばやししょうた)	大阪教育大学 教育学部 学校教育講座 准教授	コールバーグ道徳教育論の認知発達的アプローチからの再検討-晩年の著作に着目して-
5	福原 正人 (ふくはらまさと)	東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻博士課程	民主主義と時間上の境界画定に関する政治哲学研究
6	高尾賢一郎 (たかおけんいちろう)	東京外国大学アジア・アフリカ言語文化研究所特別研究員	今日の西洋におけるスーフイズムとイスラモフォビアの関係についての言説分析
7	井上 貴恵 (いのうえ きえ)	お茶の水女子大学国際教育センター アソシエイトフェロー	イスラームにおける心の平静の探求-「善く生きる」ための学問としてのスーフイズムの観点から-
8	笥 智子 (かけひ ともこ)	上智大学大学院実践宗教学研究科	死者とのつながり、そして和解～遺族ケアを考える
9	奥山 史亮 (おくやま ふみあき)	北海道科学大学・全学共通教育部・講師	ルーマニア人亡命者向けラジオ放送における多文化共生の倫理
10	古川 善也 (ふるかわ よしや)	日本学術振興会 特別研究員 (広島大学教育学研究科)	幼児におけるモラルライセンシング効果の検討
11	田中 美穂 (たなか みほ)	日本医師会総合政策研究機構主任研究員	日本における終末期医療に関する法政策的・倫理的課題の検討-諸外国との比較を通して望ましい死のあり方を考える-
12	三羽 恵梨子 (みわ えりこ)	東京大学大学院 医学系研究科・看護学専攻 博士後期課程	日本人の遺体観に関する倫理的検討
13	中澤 芽衣 (なかざわ めい)	京都大学大学院アフリカ地域研究専攻 5年一貫性博士課程	ウガンダ南部の農村における離婚女性の貧困問題と貧困脱却にむけた実践的アプローチ
14	後藤 篤 (ごとう あつし)	奈良教育大学 学校教育講座 特任講師	峰地光重と「生命」の人間形成論-新教育と生命主義(1920s)-
15	森口 眞衣 (もりぐち まい)	日本医療大学保健医療学部 准教授	日本における「東洋医学」のあり方をめぐって:多様化と共生

No.	氏名	職名	研究課題名
16	金 世勇 (きむ せよん)	法政大学大学院社会学研究科 社会学専攻博士後期課程	読経運動から見た中国における儒教的道徳教化の価値観が広がる理由について
17	鷹田 佳典 (たかた よしのり)	早稲田大学人間総合研究センター 招聘研究員	「絆の継続の社会モデル」の構築に向けて
18	柳原 良江 (やなぎはら よしえ)	東京電機大学理工学部共通教育群 助教(任期付き)	<つくられる生>の位置づけ-科学技術で生みだされる存在をめぐる生権力の分析
19	島田 善行 (しまだ よしゆき)	同志社大学 文学部 哲学科 助教	フッサール現象学における生世界論に基づく道徳教育
20	安達菜穂子 (あだち なほこ)	大阪市立大学大学院 文学研究科 都市文化研究センター 研究員	差別の正当化-抑制モデルに基づくホモフォビア表出課程の検討
21	飯田 愛紀 (いいた あき)	Corvinus University of Budapest, Ph.D.student	日本・サウジアラビア女性のエンパワメントに関する比較分析-女性の生き方と社会における共生の倫理的課題-
22	金子 真紀 (かねこ まき)	九州大学大学院人間環境学府 教育システム専攻 修士課程	音楽実践をととした在日コリアンの人々の「生」の構築-福岡市チャンゴ教室の活動に着目して-
23	桑原 旅人 (くわはら たびと)	東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻	フロイト=ラカンの精神分析学における転移の問題
24	津村 健太 (つむら けんた)	帝京大学 理工学部 総合基礎科目 講師	社会的排斥の目撃者による被排斥者への援助行動ー代理罪悪感の効果の検討ー
25	李 錚 (り そう)	名古屋大学大学院文学研究科 博士課程後期課程在籍	中世風水思想の変容と儒学者の死生観-「葬書」三篇を中心に-
26	久保 京子 (くぼ きょうこ)	東京大学大学院 教育学研究科	科学者の研究人生における第一段階の意義-入学後に指導教員を決定する方式を採用する専攻の事例研究
27	藤村 潔 (ふじむら きよし)	同朋大学 文学部 非常勤講師	東アジア仏性論争における「平等」と「差別」をめぐる基礎的研究
28	中島 麻紀 (なかじま まき)	千葉大学大学院看護学研究科 五年一貫性博士課程 4年	難民の子どもソーシャル・キャピタルの醸成とウェルビーイングの促進に関する研究-
29	徳永 元 (とくなが はじめ)	大阪市立大学法学研究院・大学院法学研究科・法学部 准教授	殺人犯罪における文化的・宗教的動機の考慮

平成30年度 研究助成 対象者一覧 B申請(19件)

No.	氏名	職名	研究課題名
1	藤崎 亜由子 (ふじさき あゆこ)	兵庫教育大学 学校教育研究科 准教授	虫の生命で遊ぶ子どもに対する保育者の意識
2	高木 駿 (たかぎ しゅん)	一橋大学大学院社会学研究科 博士後期課程	環境倫理思想の再構成-カント美学からのアプローチ
3	門間 卓也 (もんま たくや)	学習院女子大学国際学研究所・客員研究員	旧ユーゴスラヴィア諸国におけるホロコーストの経験と学校教育を通じた和解
4	西本 優樹 (にしもと ゆうき)	北海道大学 大学院文学研究科 博士後期課程 1年	組織の道徳的行為者性の分析およびその実践領域への応用
5	瀬川 真吾 (せがわ しんご)	ミュンスター大学大学院哲学科 博士後期課程	生命医療倫理学における自律の尊重原理の解明
6	新田 あゆみ (にった あゆみ)	上智大学大学院 実践宗教学研究科 死生学専攻 博士後期課程 1年/研究補助員	出自を知りたい“子”と身元を明かすことができない“親”に関する研究
7	工藤 由佳 (くどう ゆか)	慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室 研究員	自分の人生を自分で決める 精神科長期入院患者の退院支援における Shered decision making(共同意思決定)
8	森島 豊 (もりしま ゆたか)	青山学院大学 総合文化政策学部 准教授	日本の平等思想と人権理念の成立における宗教的要素とその今日の影響-明治政府とGHQの宗教政策をめぐって
9	伊吹 愛 (いぶき あい)	横浜市立大学医学部看護学科 看護生命科学分野 講師	ロボットによる看護実践の代替不可能性に関する看護学的・倫理学的研究-看護実践においてロボットに置き換えるべきでないものとは-
10	渡辺 涼子 (わたなべ りょうこ)	早稲田大学人間科学部 eスクール 教育コーチ 浜松学院大学 非常勤講師	認知症における「生きる意味」と生涯発達モデルの構成:介護者へのインタビュー調査から
11	前田 美和子 (まえだ みわこ)	広島女学院大学 准教授	貧困の子どもが抱えるスピリチュアルペインの把握
12	北田 依利 (きただ えり)	米国 ラトガーズ大学 歴史学研究科 博士課程	歴史学の倫理的課題:フィリピン日系人問題の掘り起こしとジェンダー分析
13	田中 千佳 (たなか ちか)	神戸大学保健学研究科国際保健学領域 博士後期課程	社会に向けて体験談スピーチを行う依存症当事者への支援方法の開発と評価~再トラウマ化の防止と効果的な啓発の両立を目指して~
14	西尾 美登里 (にしお みどり)	福岡大学医学部看護学科 助手	日本語版 在宅認知症療養における生命維持治療に関する医師指示書(POLST)の開発
15	田中 崇恵 (たなか たかえ)	筑波大学 人間系 心理学域 助教	ポストヒューマン時代における自己感-拡張体験デバイスによる自己違和に着目して
16	佐良土 茂樹 (さろうど しげき)	日本体育大学 特別研究員	コーチングの知としての「フロネーシス」の研究

No.	氏名	職名	研究課題名
17	石川 涼子 (いしかわ りょうこ)	立命館大学 国際教育推進機構 准教授	多文化社会における生命・医療倫理政策と女性：世俗的ヒューマンイズムの研究
18	押淵 英弘 (おしぶち ひでひろ)	東京女子医科大学医学部精神医学講座 講師	進行した臓器不全を有する日本人向け治療意思決定支援ツールの開発
19	及川 正範 (おいかわ まさのり)	東京大学大学院医学系研究科社会医学専攻医学博士課程	人由来試料・情報を用いる医学研究における同意モデルの構築に向けた理論および実証研究

平成30年度 研究助成対象者一覧 継続助成（5件）

No.	氏名	現職名	研究課題名
1	平出 喜代恵 (ひらで きよえ)	関西大学 非常勤講師	現代社会における人間の尊厳概念の役割
2	高柳 充利 (たかやなぎみつとし)	信州大学教育学部・准教授	「エマソンの道徳的完成主義」から再考する「特別の教科 道徳」の指導の原理
3	高松 礼奈 (たかまつ れいな)	名古屋大学大学院教育発達科学研究科博士課程後期	共感が道徳判断に及ぼす影響
4	鈴木 賢一 (すずき けんいち)	あま市立七宝小学校 教諭	道徳授業における「主体的・対話的で深い学び」を実現する指導と評価の在り方
5	下野 葉月 (しもの はづき)	東京大学大学院 人文社会系研究科 (2018年3月 満期退学)	近代の預言者：フランシス・ベーコンによる未来の改革